

社会福祉法人 鶴見乳幼児福祉センター

令和5年度 事業計画 (案)

社会福祉法人鶴見乳幼児センター

理事長 小林 政晴

1. 現状（令和4年度）状況

コロナの状況もようやく年度末になって落ち着き、マスクの着用も政府より任意とすると通達があり、法人としても卒園式では、園児・保護者はマスクなしでの参加とした。職員は子どもと接する距離が近いため、暫くの間はマスクを着用しての保育とするが、5月以降は職員もマスクを外し、表情豊かにより充実した保育を行うことを望む。感染予防についてはコロナに限らず、インフルエンザ・胃腸の風邪と蔓延しやすい感染症もあるため引き続き対策は強化していく。

また、法人組織についても、本部機能、職員の処遇について経営会議を毎月もって検討してきた。人事考課制度の見直しも含め、法人組織の機能体制の強化を目指した人材の育成になるよう処遇や昇給・昇格について取り組む。

令和5年度の取組として

（1）法人事務局の体制の構築

事務職との連携など法人事務局の機能について、本部の事務業務、各拠点の事務業務など洗い出したものを整理し法人機能として構築をしていく。

（2）人材の確保と定着化

①人材確保と人材定着を図り、魅力ある職場となるよう職場環境整備・改善を図っていく。

②保育士の処遇だけでなく、その他の職種（栄養士、調理師、事務職等）についての処遇も改善し、良い人材を確保できるようにする。

③働きやすい職場作り

ア. 子どもを産み育てる職員の職場環境の整備・改善

イ. 孫の子育てを支援する環境作り。職員によっては子どもの子育てを応援する職員もいるため、公的制度はないが協力しあい仕事を続けられる環境作り。

ウ. 家族の介護を抱えながら働き続ける環境作り。高齢化が進み、子育てだけでなく、介護の問題も職員には身近な問題となっている。お互いに思いやれる職場環境にしていく。（制度の周知と取得しやすい職場環境）

④人材確保へ有料就職フェアの活用

学校への就職案内や市や県の就職フェア活動など行ってきたが、思うように人材の確保が出来ず。行政の就職フェアは参加人数も極端に少ないため、規模の大きい業者が開催する有料の就職フェアでの人材確保を今年度も計画している。時期は、7月又は10月の予定

(3) 人材育成

外部講師を迎え保育士の保育の質の向上を目的として、こどもの育ちを学ぶ研修として「わらべうたあそび」の実践を通して学び、また、座学では子どもの育ちやあるべき姿を学び保育の振り返りをする。実務を通しての理解と保育の確認ができるため、引き続き令和5年度も園内研修と位置付けて取り組む。

- ア. 法人内研修・・・コロナの影響で法人職員が一同に会して対面での研修会はできなかったが、令和5年度は、職員が集まる対面のドリームプロジェクトを計画予定。
- イ. キャリアアップ研修・・・処遇の改善に繋がる国の制度の研修だが、組織の人材育成にもつながる研修のため、積極的な研修に参加を働きかける。
- ウ. 将来の法人運営を担える人材の育成のための外部研修への参加等将来を見据え職員にも法人の方針を周知し育成に繋げる。また人事異動においても計画的に実施し、キャリアパスを整備し効果的に進める。

(4) 法人内配置の取組

入船の森保育園での問題が2020年にあり、入船の森保育園の再建・法人の再構築にため、各拠点複数名ずつ法人内での配転があったが、それぞれ職員個人的には複雑な思いをかかえながら、法人の組織を守るため力を発揮し、活躍をしている。

今後は、配転した主任・副主任級が中心となり、法人運営を担える人材となっで行かれるように、主任・副主任の研修も充実させリーダーとしての仕事や行動とれる人材育成をする。

(5) 会議

- ・法人会議（経営会議）・・・理事長・園長・労務士等の外部の参加もある。
- ・主任保育士会議・・・各園の情報交換等現場運営について・新人研修打合せ等
- ・給食担当者会議・・・各園の給食喫食状況や献立についての情報交換
- ・事務職会議・・・会計士が会計チェックの際、指導を受け会計についての確認等

(6) 評議員会・理事会予定

① 定例評議員会 令和5年6月17日(土)

② 定例理事会 令和5年5月27日(土)

令和5年11月11日(土) 法人の集い午後開催

令和6年3月23日(土)

保育園名：鶴見乳幼児福祉センター保育園保育園（定員118名）

1.クラス体制	クラス（クラス名）		児童数（定員数）		職員数		担当職員(子どもの一日を繋ぐ)		
	0歳児　もも組		2名（ 6名）		1名		新谷・林・山崎・新谷		
	1歳児　ちゅうりつ組		8名（23名）		3名		小林・松本・佐々木・小林		
	1歳児　ちゅうりつ組 しろ組		11名（ 名）		3名		五十嵐・中村・大畑・上竹・飯島		
	2歳児　さくら組		23名（23名）		5名		森田・松本・谷・清川・田倉		
	3歳児　つくし組		21 名（27名）		名		近藤・満永・宮澤		
	4歳児　たんぽぽ組		25 名（27名）		名		尾崎・高橋・小松原・土橋・尾崎		
	5歳児　すみれ組		21 名（27 名）		名		浅野・西川・野島		
	【備考】 個別支援児；4歳－4名、5歳－1名……内1:1加配児は3名（重複1：1）								
2.職員数	正 規 職 員（11名）								
	園長	主任	主任代行	保育士	栄養士	調理員	事務員	産休育休	
	1	1		14	1	2	1		
	非 正 規 職 員（4名）								
	保育士	保育補助	栄養士	調理員	看護師	その他	派遣保育士	事務職業業務検討中 (法人事務)	
	19	8		2			1		
【給食】 2歳児(ヴィーガン) ベジタリアンが肉や魚を食べないのに加え、ヴィーガンは卵・乳製品・はちみつも口にしません。本人の申し出により、完全お弁当対応に。 ☆食物アレルギー、宗教食の対応は行っている。									
3.行 事	4 月	入園を祝う日							
	5 月	園児健診(園医) 5歳児遠足、ふれあい動物村							
	6 月	ecoスリムキャンペーン、プール開き、お茶会、引き取り訓練、園児歯科健診、歯磨き指導、							
	7 月	不審者訓練、							
	9 月	ミニコンサート♪、保育園でお泊り保育(5歳) ,秋祭り							
	10月	園児健診(園医) 、運動会							
	11月	歯磨き指導、3・4歳児遠足、園児歯科健診							
	12月	生活発表会、お楽しみ会、お餅つき会、							
	1 月	お正月遊び(こま回し・羽根つき・獅子舞等) …地域の高齢者との付き合い(地域会に訪問健闘中)							
	2 月	豆まき、人形劇							
	3 月	ひなまつり、お別れ会、卒園式、進級を祝う会							
	毎月	【毎月実施】誕生会・避難訓練(消化訓練)・身体測定・英語教室(4・5歳) 体操教室(3・4・5歳)、リズム運動・わらべ歌あそび(講師による講習会)							
4.運営状況	◇コロナ禍の保育からの学び…乳幼児の育ちにとって保育環境はどうかを予防対策と同時に研究してきたことを生かす。								
	◇保育園の利用者の状況・環境が変わってきて、応える為の学びチームを作る(プロジェクト)								
	保育は「楽しい」が原点、生きた研修をしたいの思いを受け、園内研修で「保育を見える化」に取り組む。								
	①多文化共生の理解と支援、②障害児支援の在り方、③地域とのつながり(高齢者との関わり)								
	④自然遊び・食育研究 ⑤環境改善(子どもが11時間過ごす保育室から) ⑥ICT(スマホ・ブルジェクター)								
	◇共有…保護者との共有、職員間の共有(まなぶこと)								

◎子育てひろば私立常設園

令和5年度事業計画(動画配信・低賞ボランティアの拡充)

1

【育児講座～離乳食～】 動画配信



【おしゃべりしませんか?】 (新会館)



(子育て支援員のお話会)



(はなはなひろば 赤ちゃんサロン支援)



(新企画・手作りおもちゃ講座) 内容を広げー担当制



令和5年度事業計画（案）

保育園名：駒岡保育園（定員65名）

1.クラス体制	クラス（クラス名）		児童数（定員数）		職員数	担 当 職 員		
	0歳児	ひよこ組	3名（ 3名）		1名	片桐悠夏		
	1歳児	すずめ組	8名（ 8名）		2名	銭谷麻理子・清水彩奈		
	2歳児	ひばり組	12名（12名）		2名	糸賀薫・於保春香・新人		
	3歳児	めじろ組	14名（14名）		3名	石井凌・西川真砂子（加配担当）		
	4歳児	かもめ組	13名（14名）		1名	森佐知恵・今井奈穂（加配担当）		
	5歳児	つばめ組	14名（14名）		2名	木下恵理沙・中田美砂子（加配担当）		
【備考】フリー：蓮池由美子・菊谷祥代 一時保育：柳沢初枝・岡田真衣								
2.職員数	正 規 職 員 （11名）							
	園長	主任	主任代行	保育士	栄養士	調理員	事務員	産休育休
	1	1		9	1	1	1	0
	非 正 規 職 員 （4名） 15							
	保育士	保育補助	栄養士	調理員	看護師	その他	派遣保育補助	
	10	3		1			1	
【備考】								
3.行 事	4月	入園式・各クラス懇談会						
	5月	乳児個別面談・幼児お弁当の日						
	6月	泥んこ開放（育児支援）・お話会（育児支援）・プール開き						
	7月8月	七夕・ぼてとまつり・プールじまい						
	9月	3歳児保育参加・お泊り保育・リズム交流（育児支援）						
	10月11月	運動会・リズム交流（育児支援）・幼児遠足・4歳児保育参加・2歳児保育参加・炊き出し訓練						
	12月 1月	おたのしみ会・クリスマスランチ・3/4/5歳児クラス懇談会・鑑賞会（保護者会）・お話会（育児支援）						
	2月	豆まき・0/1/2歳児クラス懇談会・5歳児個人面談・5歳お別れ遠足						
	3月	ひな祭りお茶会・お別れ会・卒園式・進級を祝う会						
	【毎月実施】誕生会・避難訓練・身体測定・わらべうた遊び年6回・リズムあそび							
4.運営状況	＊在園児で2名が障がい1対1とR4年度末認定が下りる、3対1対応の障がい児4月入園となり市補助金収入増加の見込み。 育休休業取得職員4月より復帰。R4年度末1名定年退職から非正規職員へと雇用変更となる。正規職員1名新規採用 障がい児対応職員確保のため、派遣保育補助4月より週3日で契約。							
	＊光熱費・給食食材費高騰の為予算を増やす。							
	＊ウッドデッキ柵のぐらつき修繕、塗装塗り替えの為予算を立てる。R4・3月より業務改善システム「コドモン」導入							
	＊宿舍借り上げ制度利用職員増加の為、賃借料増える。事務パソコン2台買い替え予定。							
5.特別保育事業	・一時保育事業・小規模保育園との連携・幼保小交流・地域保育園交流・障害児保育・延長保育							
6.公益事業 に向けて	地域子育て支援のため地区センターへパパ対象講座へ保育士派遣を行う。 地域のボランティアの方の受け入れ、園児との交流。近隣の公園へ年長児と清掃活動を行う。							
7.実習生・ ボランティア受け入れ	養成校実習生受け入れ・鶴見中学福祉体験・寺尾中学職業体験の受け入れ。北部県立高校インターシップ受け入れ 区社協ボランティア受け入れ。地域の方のボランティア受け入れ。							
8.その他	保育園・保育士の自己評価/第三者評価受診/各種会議（職員会議・カリキュラム会議・クラス会議・ 各種委員会・係会議）/法人会議・園内外研修各種/キャリアアップ研修							

令和5年度事業計画（案）

保育園名：入船の森保育園（定員40名）									
1.クラス体制	クラス（クラス名）		児童数（定員数）		職員数	担 当 職 員			
	0歳児 もも組		0名（5名）		R5年度0歳児入所を一時止めています。				
	1歳児 ちゅうりっぷ組		4名（7名）		2名	藤・遠藤			
	2歳児 さくら組		7名（7名）		1名	高橋・派遣保育補助			
	3歳児 つくし組		7名（7名）		1名	石川・非正規保育士			
	4歳児 たんぽぽ組		6名（7名）		1名	植田 和田	} 非正規保育士（加配担当）		
	5歳児 すみれ組		7名（7名）		1名				
	【備考】 *主任：勝俣 *フリー八木下（非正規保育士） 斉田（朝保育担当非正規保育士）								
2.職員数	正 規 職 員 （11名）								
	園長	主任	主任代行	保育士	栄養士	調理員	事務員	産休育休	
	1	1		6	1	1	1		
	非 正 規 職 員 （4名）								
	保育士	保育補助	栄養士	調理員	看護師	その他	派遣保育士		
	4	1	0	1	0	0	0		
【備考】									
3.行 事	4月	入園式・各クラス懇談会							
	5月	園児健診・5歳児園外保育							
	6月	歯科健診・プール開き・尿検査・4、5歳児777訪問・歯磨き指導①・入船の森祭り							
	7月・9月	3.4.5歳児保育参加//777終い・1、2歳保育参加及び個別懇談・引取り訓練・お泊り保育							
	10月	運動会・4・5歳児777訪問・2歳園外保育・3、4歳園外保育							
	11月	園児健診・歯科健診							
	12月1月	生活発表会・5歳児個別懇談・歯磨き指導・おもちゃつき会//・伝承遊び・3、4歳児個別懇談会							
	2月	豆まき会・1歳、2歳、3歳、4歳クラス懇談会							
	3月	5歳クラス懇談会・お別れ会・卒園式・進級式							
	【毎月実施】誕生会・避難訓練（小学校と同日）・身体測定・わらべうた遊び年4回								
4.運営状況	*4月当初の入所児童が1歳児3名、4歳児1名減員のため、運営は減収見込み予想。0歳児クラスを園長交代もあり、職員や保育の状況が落ち着いたら状況を見て受入れをする。								
	*保育収入が減額の為退職者は補充をしない予定だが、ローテーションや特に土曜日の保育を考えると余剰の人員も必要になるため入所児童の状況を見て職員の雇用を考えていく。園内研修としては、外部講師（わらべうた遊び）を招き、第三者から意見を聞くことで保育士の質の向上にも繋がってきたため令和5年度も講師を招いて園内研修を行う。 *子どもが中心の保育環境を考え取組をしてきたが、今年度は異年齢保育についても取組み保育の質向上に努める。								
5.特別保育事業	・障害児受入れ・地域5園交流・英語教室（毎週木曜日）・幼保小交流 ・外国籍の家庭への支援 ・延長保育（7：00～7：30/18：30～19：30）最終園児降園後閉園								
6.公益事業に向けて	・地域子育て支援・地区センターへの出前保育・入船小学校への出前保育（スタートアップ） ・入船小学校教員初任者研修受け入れ・地域5園交流 ・入船小学校運営委員会への出席								
7.実習生・ボランティア受入れ	・養成校実習・鶴大歯科歯磨き実習・寛政中学職業体験・区社協夏ボウ・高校生インターシップ等、随時受入れ ・英語指導・地域の方との交流ボウ								
8.その他	・地域公益活動（地域の夏祭り・地域の子育てイベント・地域の方との交流・公園行事参加等） ・自己評価（保育所・保育士評価）・各種会議（職員会議・クラス会議・係・委員会会議）・法人会議 ・園内外の研修各種・キャリアアップ研修 ・法人制度・新制度・指針改定・処遇改善についての対応								